無人航空機の試験飛行届出書

（様式）

（区分：□新規、　□変更）

年　　月　　日

　　　　　　　　　殿

下記の無人航空機について、航空法施行規則第236条による試験飛行を実施したいので、関係書類を添えて届出します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 試験飛行責任者の情報 | 氏名・名称 | フリガナ |
|  |
| 住所※１ |  |
| 法人・団体の場合の届出の代表となる者 | 氏名 | フリガナ |
|  |
| 部署名 |  |
| 事務所の所在地 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |
|  | 登録システムログインID |  |
| 試験飛行の目的 | ※保有していない場合は省略可 |
| 試験飛行の区域とする場所の所在地及び高度 | 所在地： |
| 試験飛行の区域とする場所の端点の緯度・経度： |
| 飛行する高度の上限： |
| 飛行の日時 |  |
| 法第132条の85第４項第２号の許可、法第132条の86第５項第２号の承認もしくはそれらの複数を必要とする許可等の取得状況の確認 | □取得済又は申請中 /□申請不要 |
| 変更前の届出番号（変更届出に限る。） |  |
| 試験飛行に用いる無人航空機の種類その他無人航空機の概要に関する事項 | 種類 | □飛行機、□回転翼航空機（ヘリコプター）□回転翼航空機（マルチコプター）、□その他 |
| 仕様 | 寸法重量最大離陸重量 |
| 説明 |  |
| 試験飛行の区域にて安全措置を講じることの申告※２ | □無人航空機が試験飛行の区域の外に逸脱することを防止するため以下のいずれかの措置を講じることとする。(１)操縦者へ飛行中止の指示、無人航空機を網で捕獲する等の対処を行う補助者を配置する。(２)無人航空機を係留し試験飛行の区域の外へ逸脱することを防止する。□試験飛行の区域への第三者の立入管理するための以下のいずれかの措置を講じることとする。(１)塀、柵、フェンス等による試験飛行の区域の外縁を示した上で、第三者の立ち入りを禁ずる表示を行う。(２)コーン、看板等による試験飛行の区域の外縁を示した上で補助者を配置する。 |

※１本店又は主たる事務所の所在地を記載すること。

※２申告内容について全ての項目に☑を記載すること。

注）届出書が形式上の要件を満たさないものや届出内容に誤りがある場合は法的効果を発生しない。